専任配置の免除に係る現場代理人・主任技術者等の兼務申請書

年　　月　　日

三原市水道事業　三原市長　様

住所

商号又は名称

代表者職氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

《　　　　　　　　　　　　　　　》※1の施工に関して，現場代理人／主任技術者等として配置する《　　　　　　　　　　　》※2は，請負金額3,500万円以上（建築一式7,000万円以上）の現場代理人／主任技術者等ではありますが，次のとおり兼務を申請します。なお，兼務にあたり以下のことを誓約します。

・今回の届出内容は事実と相違ないこと。

【既契約工事①】　　通常工事／災害復旧工事（該当に○）

|  |  |
| --- | --- |
| 工事名 |  |
| 工事担当課及び監督員 | 発注機関名　　　　　　　　　　部　　　　課　　監督員名 |
| 請負金額 |  |
| 配置区分 | ・現場代理人　　・主任技術者　　・その他（　　　　　）　　（該当に○） |
| 工期 | 年　　月　　日　～　　　　　年　　月　　日 |
| 申請対象工事との距離※3 |  |

申請工事との関係に該当する事由　※該当する項目に○

（　　）①工事の対象となる工作物に一体性もしくは連続性が認められる。

（　　）②資材の調達を一括で行うため,施工にあたり相互に調整を要する。**（災害復旧工事を含む場合のみ）**

（　　）③同一の下請業者で施工するため，施工にあたり相互に調整を要する。**（災害復旧工事を含む場合のみ）**

※②・③に該当する場合は，【別紙】に必要事項を記入すること。

【既契約工事②】　　通常工事／災害復旧工事（該当に○）

|  |  |
| --- | --- |
| 工事名 |  |
| 工事担当課及び監督員 | 発注機関名　　　　　　　　　　部　　　　課　　監督員名 |
| 請負金額 |  |
| 配置区分 | ・現場代理人　　・主任技術者　　・その他（　　　　　）　　（該当に○） |
| 工期 | 年　　月　　日　～　　　　　年　　月　　日 |
| 申請対象工事との距離※3 |  |

申請工事との関係に該当する事由　※該当する項目に○

（　　）①工事の対象となる工作物に一体性もしくは連続性が認められる。

（　　）②資材の調達を一括で行うため,施工にあたり相互に調整を要する。**（災害復旧工事を含む場合のみ）**

（　　）③同一の下請業者で施工するため，施工にあたり相互に調整を要する。**（災害復旧工事を含む場合のみ）**

※②・③に該当する場合は，【別紙】に必要事項を記入すること。

水道部確認印

（工事監督員）

※１兼務の申請を行う工事（申請工事）の名称を記入してください。

※２現場代理人/主任技術者等の氏名を記入してください。

※３　現場間の距離は，それぞれの現場の最も近接する部分の直線距離とします。

添付書類：①現場間の距離がわかる位置図，②既に着手している工事の契約書（表紙）の写し

【既契約工事③】　　通常工事／災害復旧工事（該当に○）

|  |  |
| --- | --- |
| 工事名 |  |
| 工事担当課及び監督員 | 発注機関名　　　　　　　　　　部　　　　課　　監督員名 |
| 請負金額 |  |
| 配置区分 | ・現場代理人　　・主任技術者　　・その他（　　　　　）　　（該当に○） |
| 工期 | 年　　月　　日　～　　　　　年　　月　　日 |
| 申請対象工事との距離※3 |  |

申請工事との関係に該当する事由　※該当する項目に○

（　　）①工事の対象となる工作物に一体性もしくは連続性が認められる。

（　　）②資材の調達を一括で行うため,施工にあたり相互に調整を要する。**（災害復旧工事を含む場合のみ）**

（　　）③同一の下請業者で施工するため，施工にあたり相互に調整を要する。**（災害復旧工事を含む場合のみ）**

※②・③に該当する場合は，【別紙】に必要事項を記入すること。

【既契約工事④】　　通常工事／災害復旧工事（該当に○）

|  |  |
| --- | --- |
| 工事名 |  |
| 工事担当課及び監督員 | 発注機関名　　　　　　　　　　部　　　　課　　監督員名 |
| 請負金額 |  |
| 配置区分 | ・現場代理人　　・主任技術者　　・その他（　　　　　）　　（該当に○） |
| 工期 | 年　　月　　日　～　　　　　年　　月　　日 |
| 申請対象工事との距離※3 |  |

申請工事との関係に該当する事由　※該当する項目に○

（　　）①工事の対象となる工作物に一体性もしくは連続性が認められる。

（　　）②資材の調達を一括で行うため,施工にあたり相互に調整を要する。**（災害復旧工事を含む場合のみ）**

（　　）③同一の下請業者で施工するため，施工にあたり相互に調整を要する。**（災害復旧工事を含む場合のみ）**

※②・③に該当する場合は，【別紙】に必要事項を記入すること。

※１兼務の申請を行う工事（申請工事）の名称を記入してください。

※２現場代理人/主任技術者等の氏名を記入してください。

※３　現場間の距離は，それぞれの現場の最も近接する部分の直線距離とします。

添付書類：①現場間の距離がわかる位置図，②既に着手している工事の契約書（表紙）の写し。

【別紙】

１　申請工事と既契約工事で資材調達を一括で行うものの場合

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 今回申請する工事の資材調達情報  （既契約工事で共通するもの各々１つでよい。） | | | 今回申請する工事との共通に○ | | | |
| 既契約工事① | 既契約工事② | 既契約工事③ | 既契約工事④ |
|  | 資材の種類 | 調達先の名称 | 調達先の住所 |
| 1 |  |  |  |  |  |  |  |
| 2 |  |  |  |  |  |  |  |
| 3 |  |  |  |  |  |  |  |
| 4 |  |  |  |  |  |  |  |

注　５件の工事について兼務を申請する場合，５件全てで資材調達先が同じである必要はない。

２　申請工事と既契約工事を同一の下請け業者で施工する場合

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 今回申請する工事の下請け業者  （既契約工事で共通するもの各々１つでよい。） | | 今回申請する工事との共通に○ | | | |
| 既契約工事① | 既契約工事② | 既契約工事③ | 既契約工事④ |
|  | 下請け業者の名称 | 下請け業者の住所 |
| 1 |  |  |  |  |  |  |
| 2 |  |  |  |  |  |  |
| 3 |  |  |  |  |  |  |
| 4 |  |  |  |  |  |  |

注　５件の工事について兼務を申請する場合，５件全てで下請け業者が同じである必要はない。